



サカタ二友の会ニュース

発行所
株式会社サカタニ
集西楽サカタニ
ファミリーマート
サカタニ京阪七条店
〒605-0993 京都市
東山区七条こさ坂
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
E-Mail info@sosake.jp
毎月発行の
会員新聞です
編集・酒谷義郎
yosi.rou@sosake.jp

ダンツツ一位!



議員歳費に驚く
人様の懐を覗く趣味
はなはな衆議院議員小淵優子先生の報道など見聞きし、ネット検索で日本の国会議員の報酬は高すぎるの、各国の議員報酬の記載を見付け殆ど数字と文(注以外はそのまま下記)『内に転載した。』

歳費とは国会議員の給与のことです。日本の国会議員の歳費は高いと良く言われますが、どのくらい高いのでしょうか。
主要国の国会議員歳費比較
(下院=日本衆議院)

日本	: 2106万円
イタリア	: 1338万円
アメリカ	: 1335万円
カナダ	: 1198万円
ドイツ	: 944万円
フランス	: 842万円
イギリス	: 778万円

為替換算: 米ドル76.74円、カナダドル15.83円、ユーロ88.79円、ポンド118.37円

それ以外にも、文書通信交通滞在費: 200万円、立法調査費780万円、秘書給与(3人分): 約200万円、歳費と合わせて国会議員一人当たり300万円も税金を使っていることになりませう。政党(注: 日本共産党を除く)は政党交付金を貰っています。ちなみに、文書通信交通滞在費は公の書類を送送し及び公の性質を有する通信をなす等のためとされていますが、領収書も必要なく、実際は何に使ってもいいという状態のもの、これが月100万円、年1200万円です。『この主要国の歳費を見てみると、財政危機がさやかれていたイタリアは国会議員に多く歳費を支払っています。なんと言ったって日本も同じ状況になったとき、他国から払いすぎと言われてしまっているのでは、他にも国会議員の方々には選挙にかかるときの税金が使われています。』以下は省略。

公私の区別



故有つて、私は「公私の区別」を厳しく律しています。

私にとって会社(店)は「公」のおやけと決めておきます。店で私の必要な商品は、お客さんと同じくレジに並んで「値札」の価格で買います。我が社の経費「交通費」の中に、タクシー代は一円もありませ

第117回 開催日10月19日 (定例第3日曜日:朝9時~)

朝粥食べておしゃべり会

ご講演も報告者も高木英智様



朝粥食べておしゃべり会
恒例・食前のお話:
お題・美しい日本
美しい人
美しい国
本日の講師は、私、高木でした。自分で自分の講演をレポートというの珍しいいすね(笑)。

坂下り坂、まさかの「まさか」をウィーンへの家族旅行でのエピソードを交えてお話をさせていただきました。日本では飲食店で座席を確保するためにカバンを置いて、あたりまえのように席を離れますが、そんなことができる国は世界でも日本だけと言ってもいいのではないのでしょうか。タレントのポピー・オロゴンさんはリムジンバスで500万円の現金とパスポートを置き忘れたのに無事に戻ってきたことに感動し、

「こんなすごい国は世界中で日本しかない」と日本に住むよつになつたことで、日本の治安のよさや美德は昔より下がってきたとはいえず、世界水準では破格にすごいところがあります。

今日の公演は、ヨーロッパのオーストリアのウィーンへの海外旅行中の波瀾万丈のエピソードを友人に向けて実際に出したメール内容で披露するというスタイルで進めました。また、ウィーンの魅力として、冒頭にウィーンフィルの演奏を、最後にウィーン少年合唱団の「ふるさと」を聴いていただきました。

今日の私の話で、楽しいはずの旅行が苦しい思ひ出とならないよう、外国に行った時の参考にしていただいたり、普段「気付くとがむさかしい」日本の国や人の美しさに思いをはせていただけたら幸いです。『清聴ありがとうございました。』

『職員:自分のレポートをお読みになる形でお話の高木様、臨場感あふれ、涙ぐむ人も見えました。(私も)日本人は素敵尊敬だ、講演に感謝。』

せん。仕事で市内移動に使う分でも個人負担にしています。老人で市は無料(?)なのでタクシーは贅沢だと思つているのです。交際費も個人と会社の区分けは極端に厳しくしています。

上に立つ者が「公私を混同」と秩序が乱れます。議員や大臣は公人でしょう。自らの立場を認識して「模範」になるべきなのに。阿保ばかりして!

京都洛中で酒蔵は二つ、その一つが上京区佐々木酒造さん。

鴨川を美しくする会の応援酒

1.81・2044円
720・mL 1049円
300mL・409円

どんつき

今月トツプ 記事 議員歳費

議員歳費の文を転載で、読み書きしながら、ふと「井戸堀」という言葉が頭に浮かんだ。

念のため調べると、政治家が政治や選挙に自己の財産をつぎ込んで貧しくなり、井戸と堀しか残らないと説明の記載があった。

そんな政治家が居られるかとまた調べた。トツプに出てきたのは残念ながら日本人でなく南米の小国「ウルグアイ」のムヒカ大統領(78)だった。更にネット。大統領は報酬月額(25万ウругアイペソ)約115万円(9割近くを社会福祉基金に寄付。豪華な公邸に住まず公務合間に畑作と養鶏をしていると有る。

公用車は日本製の乗用車で指定席は後部座席ではなく助手席。服装や外交儀典を気にしない気さくなおじいちゃん」とある。元ゲリラ戦士だとも知る氏は貧乏な人とは、無限の欲があり、いくらモノがあつても満足しない人と、ぜい沢な暮らしを保つためにだけに、働く人だと定義されている。拍手 拍手!

このお方(ムヒカ)は「井戸堀」どころでなく人々の為には井戸を掘る政治家で哲学者だと思つた。日本の議員さんも見習つて欲しいとおもつ。

経済ではトップクラスに近い豊かな日本で、ムヒカ風に見ると政界は貧乏な人が多い。井戸を掘る政治家が増えることを望む。無理かもと思つた。

京都&東山 ぶらりピカリ

56

東山区
やまとおおじとおり
この通り

大和大路通

(写真) 京都恵比寿神社

は鴨川三条
大橋東詰か
らJR東海道



線塩小路南で陸
橋渡り本町通に
繋がって終わる。

東山区は社寺が
多く直線で三条から九条まで通れ
る道は大和路と鴨東道路のみで重
要な路である。通り名は、四条か
ら上(於・北)は、鴨川の土手だっ
たから縄手通、四条から五条辺り
までを建仁寺通と呼んでいた。

この通り七条通の下(・南)東側
に三十三間堂、上(於・北)国立
京都博物館があり敷地は豊臣秀吉
公が天正14年(1586年)建立の京
大仏殿跡である。博物館正門、大
大路側から北の巨大な石垣は「大
仏殿」の遺跡である。建立時に鴨
川東岸地区を南北に貫くこの大和



大路と伏見街道(現
本町通)が整備され
た。さらに松原に
有った橋を現在

移し、京への外出口とし大仏参詣
を便利にした。大仏殿の正門跡
(正面通突き当り)に「秀吉公」を
祀る豊国神社がある。その神社の
門は(写真)秀吉公築城の伏見城
から移築した「国宝」。その国宝



が、大和大路正
面の誰でも何時
でもお参りが出
来るある所が京
都の凄さだ。
五条〜七条の
大和大路近辺は、



清水焼や扇子などの職人の多い町
だった。博物館の側で、扇の骨を
干す光景がみられ、路地の家で
「扇骨」を削る姿
が見られた。裾野
の広い産業だった
が、今は滋賀県に
移転されたり、中
国産のものが増え、

その生業でお住みのお方は少なく
なつた。また、歴史教育や遊び方
も様変わりした。
幼児のころ祖母が私を寝かす時
「京の大仏さん」(わらべ歌・鬼遊び)
京の京の 大仏つあんは
天火(てんび)で焼けてなア
三十三間堂が 焼け残った
ありゃ ドンドンドン

りゃ ドンドンドン を歌つ
てくれた。そんな童歌や祖母が話
した馬関戦争や下関条約の話で自
然と歴史の勉強が出来たよつた。
PCやネットも便利ではあるが、
矢張り面を接しての会話が一番大
切だと思ふ。孫達に「前と同じ話
や」と嫌われても言わぬより言っ
事が工と割り切っている。
キット何時かは感謝され、さらに
次代にも伝えられるだろう。

市電が走った 京都を巡る

46

福田静二



川端丸
太町を
出た丸

太町線の西行き市電は、すぐに鴨
川を渡ります。鴨川の景観や街並
みが車窓に広がります。渡り終え
た左手に、ドイツ民家風の重厚な
建物が見えて来ます。京都中央電
話局上京分局として大正十二年に
建てられ、登録有形文化財に指定
されています。その後、電電公社・
NNTの関連の施設として転用さ
れ、現在は一階が地場のスーパー
マーケットになり、文化財指定の
スーパーマーケットとして紹介さ
れたりしています。建物の一角に
「女紅場跡」の石碑があります。

明治初期に設置された女子教育機
関で、日本最初の女学校と言われ、



鴨川を渡り、もとの上電話局の横を行く

昨年のNHKの大河ドラマ「八重
の桜」の主人公、新島八重も教鞭
を取っていました。

すぐに到着するのが「河原町丸
太町」の停留所で、南北に走る市
電河原町線と交差します。私的な
ことを述べさせてもらえれば、私
が生まれ育った地で、家から顔を
出せば、いつもそこに市電が走っ
ていました。自分自身の原点とも
言える停留所です。

交差点の北西角には、私の母校
でもある春日小学校がありました。
明治二年創立という京都で最も古
い小学校でしたが、平成七年に児
童数の減少で廃校となりました。
市電交差の角に立地する小学校は、
京都広しと言えども他には見られ
ません。その思い出を持ち出して
もキリがありませんので、校歌の
一節だけご紹介しましょう。

一節に「山陽先生生まれしとこ
ろ」、一番に「新島先生生まれし
ところ」の一節があります。それ
ぞれ、江戸後期の思想家で「日本
外史」の著者、頼山陽、そして同
志社の創設者、新島襄が、学区内
に居住していたことを読み込んで
います。頼山陽の旧宅は、鴨川畔
に国の史跡「山紫水明処」として、
書齋であった萱葺きが残っていま
す。新島襄の旧宅は、寺町通丸太
町上ルに残る洋風コロニアルスタ
イル二階建てで、新島八重とも
に住んだ私邸です。

春日小学校をバックに
河原町丸太町の交差点を行く



うにしてあります。中川小十郎が
明治三十三年に、料亭を仮校舎と
して、立命館大学の前身、京都法
政学校を開学しています。近年
「立命館草創の地」の石碑も建て
られました。新島襄の旧宅も、そ
の前は、明治八年に開学した同志
社大学の前身、同志社英学校の仮
校舎跡です。京都を代表する二大
私学が、私の生まれ育った地で創
設されたことは、ひそかな誇りで
もあるのです。

そして、廃校となった春日小学
校は、長くその面影を留めていま
したが、今月から校舎が解体され、
四年後には、近くの御所南小学校
の分校が、独立校ができることに
なりました。

市電の話とはかけ離れた内容
になりましたが、いま生まれ育っ
た地に思いを寄せる身として、こ
れからも河原町丸太町を見守りた
いと思っています。

酒屋で生きて 生かされて



第九十七話 ハイニツカを 愛飲した時代

今回は砂岸
あろ名で幾冊
もの本を著し
た弟の妻酒谷

佳子が『マッサン』誕生す」と題した文を寄せて呉れた。その前書きで、編集者の私が子供を抱え超貧乏時代に愛飲したハイニツカ発売時代背景を補足的に書く。1962年(昭37)サントリーは創業者島井新次郎氏は社長の座を、次男の佐治敏三に譲り没された。社長の座に就いた佐治氏は、翌1963年(昭38)に、社名を寿屋から、主力商品名の「サントリー」代えられた。

戦後、経済力上昇がると共に、食の洋風化と飲酒傾向が日本酒やビールのウイスキーに移り拡がった時代。同時に酒類質も高級志向になり、戦後数多く出来た「トリスバー」が減り、少し高級な洋酒(特にウイスキー)の需要が大きく増えた。ウイスキーは熟成に年月がある。当時、国産ウイスキーの最高グレード割当状態だった。1968年10月の酒税法改正直後、ニツカの「ハイニツカ」を500円で発売した。飲み比べて白札より旨かった。『マッサン』の情熱、「たわりと意地の産物だろ」。サントリーは直ぐに「サントリーレッド」反撃したが、そのクラス市場では「ニツカ」優位が続いた。

「マッサン」誕生す



現在放映中のNHK朝の連続テレビ小説「マッサン」は、ニツカウイスキーの

創業者竹鶴政孝(役名・亀山政春)とその妻リタ(役名エリー)をモデルにしたドラマだ。スコットランドからやってきた妻に支えられ、モルトウイスキーの製造に情熱を傾けるマッサンの姿に、毎朝元気をもらっている方も多いのではないだろうか。ドラマの原作『ヒゲのウイスキー

私達の仕事はね

月二天

「もう絶対間にあわないし、こつちの縫物手伝ってえー!」「無理だつて、こちとら躰鞘炎の手え引きずって、絵本の装丁なんか間に合わせてるんだ!」「ぎゃー!失敗したあ。包装紙の予備ちようだい!」「ちよつとお、リボンが足りないわ!」「おい、誰かバチカンに送る書類の山動かした?」「あ、ソリー台壊れてる...。クリスマス締切まで後一ヶ月と少しに迫ってきた十一月の始め、そこにいる誰もが叫びながらも忙しく動いています。見える限りでは、半分は制作班、もう半分は包装班、そしてほんのちよびット書類班とソリ班とトナカイ確保班。丸太造りの大きな制作所の中

誕生す』川又一英・著(新潮文庫)されているのを拝見したこともあの著者の川又さんには四十年ほど前にお世話になったことがある。当時高校生だった私は某雑誌に大学探検ルボを書かせてもらっていたが、当時その編集者だった川又さんが、面白い文章を書く子だから連載しよう、と言って下さったのだ。それからまもなく、退社してフリーになられた川又さんは数々の評伝をはじめ、インド放浪記や、世界のお酒を巡る旅、ギリシャやロシアの正教会を訪ねた本などを出版されてきた。テレビの「日曜美術館」でアイコンの解説を

は、暖炉を焚かなくてもいいくらい熱気です。出来たモノから行き先が書かれた白い袋に詰めて行き、イッパイになつたら蓋を閉じてまた次の袋を用意する。もう誰もがドタバタです。そんな中、一人頭を抱えている子がいます。掌サイズの宝石箱の山に囲まれている彼はどうしたのでしょうか?」「どうしたのですか?」「実は、この宝箱にそれぞれ違つたマークを入れなくちゃいけないんですけど、もう思い浮かばないんです。後三山あるのにい!」「二度使うマークは、距離が離れている所に送るといいう手は?」「そういつ訳にはいきません。現代は飛行機に乗って何処へでも行けてしまふんです。それに乗って出会うた子達が、



同じ宝石箱を贈られていて同じマークだったら、嫌じゃないですか?」信念は曲がりそうにない顔をしながら、ままだと大切な日に間に合わない。「そうですね、ならば座って頭を抱えるんじゃないかと、制作所の中をぐるりと回って御覧なさい。この中の全てを見て御覧なさい。ヒントが溢れていますよ!」同じ事を、彼の中でも思っていたのでしょうか。宝石箱の山の中にいた彼は、それもそうだと立ち上がり、私へペコリとお辞儀をすると、ポワポワと未知の世界へ足を踏み出して行きました。少々荒い説明でしたが、これが私の仕事場の内部です。サンタ

編集後記

「とんからりん」を作成しながら、作成が順調に進まないとき「阿保やなあ」と思うことがあつた。11月号もそうだった。頼まれた訳でなく、自分の勝手に書き出した。最初は一ヶ月に一度、京都の酒屋七店舗の「ルブ」(株)お酒の共和国の機関紙「マイドゥ」紙名で発刊した。平成6年、全員同額出資で会社を設立して酒免許を得て、当時「酒卸免許」がある私が社長が上手く行かず会社は潰れた。債務を殆ど私が引受けた。原因は一番信頼していた友の急死。又、夫々が酒屋として繁盛している店、微妙な感性差と「個」の意識も強く団結は難しいものだった。

今も「とんからりん」の外枠線の上に記載の理念は当時のままから同じ。私がそうでありたいとの努力目標にしている。インカ力不足で未達だが、どちらかと言えば内向性で気の弱い男ホンマでせ。自分の言葉や文で書き続け、自を縛り逃げ道を塞ぐ手段で「とんからりん」を書き続けてきた。「とんからりん」は年会費を頂戴した会員さんに配布。店近くは私が、お年寄りに「元気がいいよ」と声掛け手配り、会員証は毎年3月末切替。その後で再入会、無き方は配布をストップ。融通の利かん男と思われるが、絶交を言われたような気分がして。もう半年経つたが「会員さん数は元の数より少ない」マ残念!。会員さんを増やしたい。応援をお願いします。